

■発行/公益財団法人 愛媛県スポーツ振興事業団

■愛媛県武道館

開館時間/午前9:00~午後9:00

休館日/毎週月曜日(月曜日が休日の場合は、直後の休日でない日)
年末年始

住所/愛媛県松山市市坪西町551番地

T E L / 089-965-3111

F A X / 089-965-3388

ホームページ/<http://www.ehimekenbudoukan.or.jp>

予約システム/https://www.pref.ehime.jp/s_yoyaku/servlet/Top

第三十八号

TOPIX

- 1 『目前に迫る“えひめ国体”に向けて』(横田館長)
- 2 少林寺拳法について(少林寺拳法)
- 3 いわて国体で愛媛県が総合優勝(初)(相撲)
- 4 平成29年度愛媛県武道館事業計画

『目前に迫る“えひめ国体”に向けて』

執筆/愛媛県武道館 館長 横田 潔

今年、えひめ国体(第72回国民体育大会)の開催年です。本県では、昭和28年に四国4県で共同開催して以来、64年振りの開催であり、初の単独開催になります。えひめ国体の総合開会式は9月30日に県総合運動公園で行われ、その後10月10日の閉会式まで、県内各地を主会場として35競技が開催されます。なお、会期前開催として9月9日から17日まで、水泳等の4競技が先行して実施されます。また、これに先立ち、冬季国体が長野県で行われ、1月にスケート、2月にスキーが実施されました。この冬季大会の得点が加算されてえひめ国体の得点となるため、えひめ国体は既に始まっているのです。

これらの正式競技のほか、特別競技や公開競技、デモンストレーションスポーツが県内各地で行われます。県内20市町の全てで、4月から何らかのスポーツ大会が開催されるということになります。

そして、国体に続き10月28日から30日までの3日間、第17回全国障害者スポーツ大会が県内9市町15会場で開催され、武道館ではバレーボール(知)が行われます。このように、国体開催年はスポーツイベントが盛り沢山です。このようなことから、国体は国内最大のスポーツの祭典であると言われるのです。

本県では、天皇杯・皇后杯の獲得を目指して競技力の強化に取り組んでおり、昨年、いわて国体では、1,531点の得点で総合7位になりましたが、天皇杯と皇后杯をともに獲得した東京都は2,532.5点であったことから、天皇杯獲得のためには、この1,000点差を挽回する必要があります。

愛媛県武道館では、正式競技として剣道と柔道の競技が開催されます。剣道は国体前半の10月1日から



3日までの開催です。昨年のいわて国体では、成年と少年を合わせた総合で3位、競技得点は62.5点。1位の岩手県には71.5点差でしたが、東京都(5位)には27.5点上回りました。また、柔道は国体後半の10月7日から9日までの間に開催されます。昨年のいわて国体では、総合6位で、競技得点は46点。東京都(2位)には41.5点差をつけられました。えひめ国体では、剣道・柔道とも、東京都に勝つとともに、是非とも総合1位を取って頂きたいと思います。

各競技団体は初の天皇杯・皇后杯獲得に向け、競技力強化に取り組んできました。これまでの努力がえひめ国体で花開くことを強く願っています。国内最大のスポーツの祭典が地元で開催されることで、スポーツ関係者はもとより、県民全体にスポーツへの関心が大いに喚起されます。天皇杯・皇后杯獲得となれば、その熱気はさらに高まることでしょう。

それと共に、このスポーツへの熱気を一過性に終わらせることなく、えひめ国体を一つの契機としてさらに発展させることが重要です。えひめ国体の3年後には東京オリンピックがあります。愛媛県は、以前からスポーツ立県を標榜してきました。えひめ国体で盛り上がったスポーツへの関心・情熱を継続させ、東京オリンピックに繋ぐとともに、更なる進展を望みたいものです。

少林寺拳法について

執筆／愛媛県少林寺拳法連盟 溜池 透奥太

今年は少林寺拳法創始70周年にあたります。少林寺拳法グループとして「70周年記念事業」が行われます。「架け橋たれ」をテーマに7月29、30日に「2017少林寺拳法世界大会 in カリフォルニア、USA」が行われます。また11月4、5日に「ブルースカイキャンパス in 多度津」開催を予定しています。愛媛県少林寺拳法連盟としても、これらの事業への積極的参画を通じて、少林寺拳法の目指す幸福運動促進のために未来へつなげていきたいと考えております。

また、今年、えひめ国体開催の年でもあり、我が愛媛県少林寺拳法連盟としては総合開会式においてアトラクションとして総勢500名による団体演武を行う予定です。えひめ国体成功の一助となればと考えております。

開祖 宗道臣は、すべてのものが「人」によって行われるとすれば、真の平和の達成は慈悲心と勇気と正義感の強い人間を一人でも多く作る以外ないと気づき少林寺拳法を創始されました。

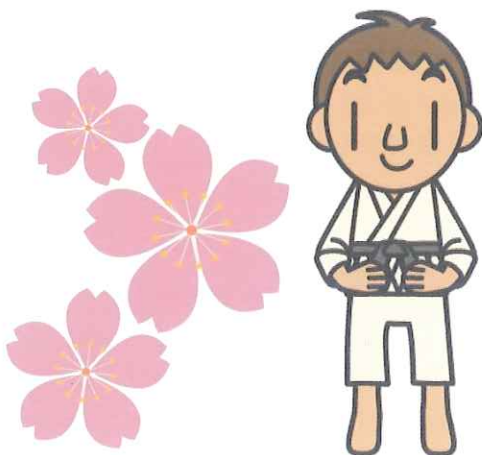
少林寺拳法の修練の目的は、己を修め、己に克ち、自己を確立して、それを寄り所とするに足る人間になること、力に裏づけされた勇気と行動力を持った人間になることです。

少林寺拳法は、宗門の行という性質から、その演練に際しては、互いに技を掛け合い上達を図る相対演武を中心としており、組手主体の切磋琢磨の中から自然に互いを拝みあい、援けあう人間尊重の精神を養うことを主眼としています。こうして習得した一つ一つの基本演武をさまざまに変化する相手の攻撃を想定しながら組み合わせ、もってそれぞれの段階における修行の目途として練り上げたものを組演武というのであります。

少林寺拳法の法形は、踊りや芝居の殺陣のように見せることを目的としたものでなく、あくまでも自己確立のための修行であることから、組演武を行うに当たっては、各自が修得した個々の基本法形の正確さはもちろん、技と技の連絡や変化に重点を置き、質実剛健に行うよう特に留意しなければなりません。

なお、少林寺拳法は基本技だけでも数百を有するほど変化に富んでいるので、組演武も、各位の創意にもとづく千変万化の組み合わせと緩急自在の演練によって、汲めども尽きぬ妙味が生ずるものであり、あたかも作曲家が一つ一つの音符を五線紙上に配して人生の喜びや悲しみを歌い上げるように、護身の芸術とも云うべき演武を展開することができるのであります。

我々愛媛県少林寺拳法連盟は、大会運営、武道館行事への参加を通して、少林寺拳法の普及、発展に努めています。



いわて国体で愛媛県が総合優勝(初)

執筆／愛媛県相撲連盟理事長 龍山 義弘

種目別では、少年が団体準優勝！

成年が団体3位入賞！

平成28年10月2日(日)から4日(火)までの3日間にわたり、「2016 希望郷いわて国体・相撲競技」が、岩手県の八幡平市総合運動公園体育館で開催されました。

競技初日は、少年の部の団体予選が行われました。少年の部(高校生)は5人制で競われ、先鋒、二陣、中堅、副将、大将と大会前に申請した順番に従って戦い、3人以上勝った方のチームの勝利となります。

予選は、47都道府県の代表が予選3試合を戦い、勝率の高い16チームが、優秀16団体・決勝トーナメント戦に勝ち上がります。しかし、競技得点を獲得するためには決勝トーナメントの1回戦で勝ってベスト8まで勝ち上がる必要があります。愛媛県は団体予選1回戦、2回戦、3回戦と3戦全勝で47都道府県のなかを予選1位で通過しました。

2日目の決勝トーナメントでも、愛媛チームの快進撃は止まりませんでした。1回戦、準々決勝、準決勝そして決勝戦と順当に勝ち上がりましたが、少年の団体3位以上入賞は、71年の国体の歴史上、初めてのことで大健闘でした。

そして、団体戦の後に行われた個人戦においても、山口怜央(津島高校3年)と住木巖太(野村高校2年)の2人が5位(ベスト8)に入賞しました。

2日目(3日)の午前中、少年が団体準優勝という殊勲の成績を上げた後、成年の団体予選が行われ、予選1回戦で秋田県に1対2でまさかの敗退。これ以上負けると成年は、予選落ちという危機に陥りました。しかし、追い込まれた愛媛県成年チームは本領を発揮、予選2回戦と3回戦は無傷の勝利。2勝7点で決勝トーナメントに進出することが出来ました。

決勝トーナメントで1回戦を勝ち、準々決勝も強豪・和歌山県を下し、準決勝では新潟県に敗れましたが、3位決定戦で長崎県に快勝。みごと団体3位に入賞しました。少年が団体準優勝、成年が団体3位に入賞したことで天皇杯得点63点を獲得。2位以下に10点以上の差をつけて総合優勝の栄冠を獲得することが出来ました。これも愛媛の相撲史上、初の快挙でした。

今回の国体で「総合優勝」の栄冠を獲得したことで、選手にとっても、役員にとっても「やればできる!」という大きな自信となりました。えひめ国体で国体2連覇を達成できるように努力、精進を重ねたいと思います。



平成29年度 愛媛県武道館 自主事業一覧(予定)

(公財) 愛媛県スポーツ振興事業団

日時・期間	事業名	対象
4月～8月	第1期 スポーツ・レクリエーション教室	一般
4月30日(日)	第1回 運動神経がUPする体操講座	子ども
5月2日(火)～	競技力向上支援事業(団体による体力測定無料体験)	競技者
5月2日(火)～	トレーニング体験DAY(毎週火曜日開催)	一般
5月18日(木)	前期 卓球大会	一般
5月21日(日)	第2回 運動神経がUPする体操講座	子ども
6月10日(土)	第1回 生きがいつくり武道入門講座(合気道)	一般
6月22日(木)	前期 レクバレー大会	一般
6月22日(木)、29日(木)	バドミントン大会(夜間リーグ)	一般
6月25日(日)	第1回 親子健康づくり講座	親子
7月5日(水)	第2回 生きがいつくり武道入門講座(なぎなた)	一般
7月15日(土)	第3回 生きがいつくり武道入門講座(杖道)	一般
7月30日(日)	第3回 運動神経がUPする体操講座	子ども
8月5日(土)	武道体験フェスタ(武道館)	全般
8月8日(火)	第1回 はじめての武道入門講座(空手道)	子ども
8月9日(水)	第2回 はじめての武道入門講座(なぎなた)	子ども
8月10日(木)	第3回 はじめての武道入門講座(剣道)	子ども
8月11日(金)	第4回 運動神経がUPする体操講座	子ども
8月20日(日)	第5回 はじめての武道入門講座(柔道)	子ども
8月24日(木)	第6回 はじめての武道入門講座(銃剣道)	子ども
8月27日(日)	第7回 はじめての武道入門講座(合気道)	子ども
8月29日(火)	第8回 はじめての武道入門講座(相撲)	子ども
8月31日(木)	第9回 はじめての武道入門講座(少林寺拳法)	子ども
9月3日(日)	はじめての武道入門講座(なぎなた 大洲市)(南予地区)	子ども
9月9日(土)	はじめての武道入門講座(合気道 今治市)(東予地区)	子ども
10月～3月	第2期 スポーツ・レクリエーション教室	一般
10月15日(日)	第2回 親子健康づくり講座	親子
10月19日(木)	中期 卓球大会	一般
10月22日(日)	第4回 生きがいつくり武道入門講座(居合道)	一般
11月12日(日)	運動神経がUPする体操講座講習会	指導者
11月12日(日)	運動神経がUPする体操講座 特別篇	子ども
11月16日(木)	中期 レクバレー大会	一般
11月25日(土)～26日(日)	地域社会武道指導者研修会(弓道)	競技者
12月9日(土)	はじめての武道入門講座(剣道)	子ども
12月10日(日)	健康づくりセミナー(一般)	一般
12月16日(土)	第5回 生きがいつくり武道入門講座(柔道)	一般
12月17日(日)	第5回 運動神経がUPする体操講座	子ども
12月23日(土)～24日(日)	地方青少年武道錬成大会(銃剣道)	競技者
1月8日(月)	鏡開き式	全般
1月18日(木)	後期 卓球大会	一般
1月21日(日)	第6回 運動神経がUPする体操講座	子ども
1月27日(土)	武道体験フェスタ in東予	全般
2月4日(日)	はじめての武道入門講座(空手道)	子ども
2月11日(日)	第7回 運動神経がUPする体操講座	子ども
2月12日(月)	教室生発表・体験会	一般
2月17日(土)～18日(日)	地域社会武道指導者研修会(合気道)	競技者
2月22日(木)	後期 レクバレー大会	一般
3月3日(土)	武道体験フェスタ in南予	全般
3月17日(土)	第8回 運動神経がUPする体操講座	子ども

※ 行事等は予定です。変更する場合がございますのでご確認ください。

愛媛県武道館
ホームページ

